

30年の実績をもつ「コンビハネタイル」の姉妹品。  
同製品に匹敵する性能を一材型で実現。

# セロボー タック

一材型

便利

## 下地調整からタイル張りまで!

内装のコンクリート・モルタル下地や旧タイル面に  
シゴキ塗りすることでタイル下地を作り、  
同じ材料でタイル張りが可能。

※外部の場合は別途仕様書を確認してください。

優れた  
作業性

## だれずに圧着可能!

鏡ノビが良く塗付けがスムーズ。  
大理石や御影石などの  
石材(300角/12mm厚)がだれずに圧着可能。

●可使時間/約90分

●塗り置き可能時間(オープンタイム)/屋内で約20分

優れた  
接着性能

## タイルオンタイルも安心!

石材・陶磁器質タイルなど各種タイルへ強力に接着。  
また、モルタル・コンクリートをはじめ  
各種下地、タイルオンタイルにおいても  
優れた接着性能を発揮。

水硬性セメントの為、水周りへの施工にも適合。

※外部の場合は別途仕様書を確認してください。

# タイル 接着材

製品分類

一材型・ポリマーセメント系  
タイルモルタル

主成分

ポルトランドセメント・  
高性能アクリル粉末樹脂・  
無機骨材・混和材

主な用途

外装大型タイル・  
タイル厚石材の接着に最適

環境性

ホルムアルデヒド  
放散等級区分 F☆☆☆☆

荷姿



ホワイト NET.20kg

グレー NET.20kg

## 様々なタイル・石材に対応、優れた接着力を発揮します。

■イタリータイル/改良圧着工法(3~5㎡/袋)

■カルチャードブリック\*/圧着・改良圧着工法(3~5㎡/袋)

■モザイクユニットタイル/圧着工法(5~7㎡/袋)

■小口平・二丁掛タイル/圧着・改良圧着工法(3~5㎡/袋)

■磁器質・せつ器質床タイル/圧着工法(4~6㎡/袋)

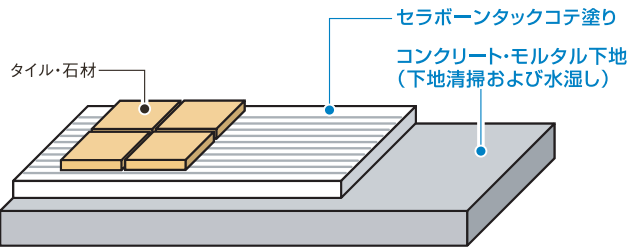
■大理石・御影石(300角)/改良圧着工法(3~5㎡/袋)

※セメント系擬石タイルのように吸水性の激しいタイルは、タイルの裏面に  
「ハネダシーラーの原液」を塗布し、吸水を調整してください。

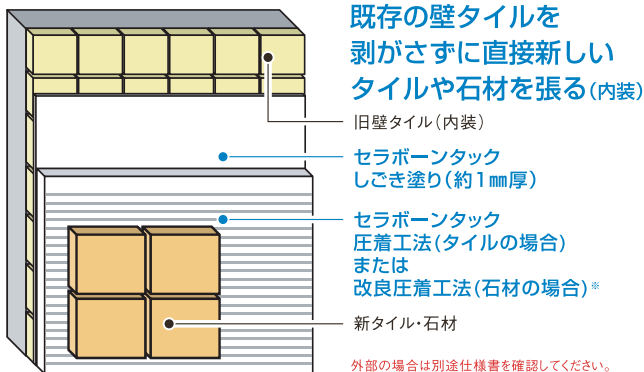
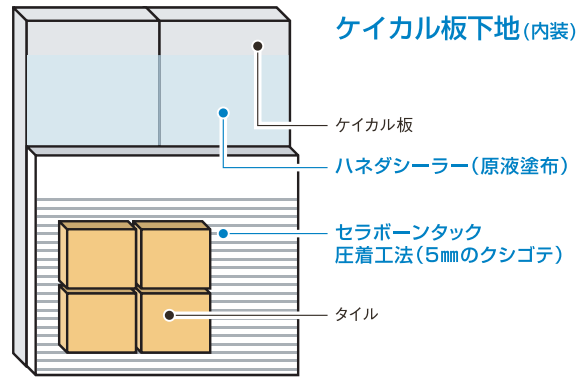
施工条件をお知らせください。現場に合わせた施工要領書をお送りします。

# ■各種下地による施工方法■

## コンクリート・モルタル下地



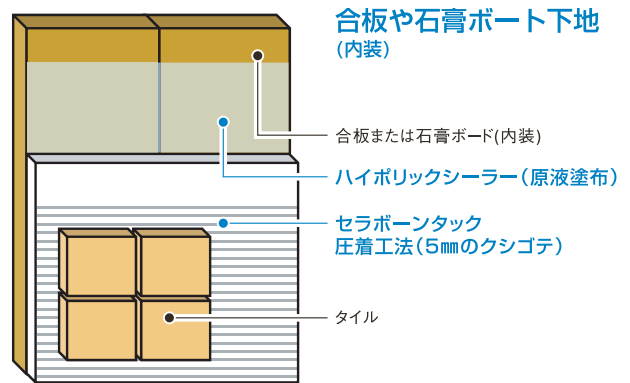
## ケイカル板下地(内装)



## 既存の壁タイルを剥がさずに直接新しいタイルや石材を張る(内装)

旧壁タイル(内装)  
セラボーンタックしごき塗り(約1mm厚)  
セラボーンタック圧着工法(タイルの場合) または 改良圧着工法(石材の場合)\*  
新タイル・石材  
外部の場合は別途仕様書を確認してください。

※改良圧着工法:セラボーンタックを下地側に1mm位しごき塗り、タイルまたは石材の裏側にも所定厚を塗り付けて、おっかけで張り付ける工法です。



## 合板や石膏ボード下地(内装)

合板または石膏ボード(内装)  
ハイボリックシーラー(原液塗布)  
セラボーンタック圧着工法(5mmのクシゴテ)  
タイル

## 試験結果

試験項目	試験結果	判定基準
保水率 (%)	94.3	80 ~ 95
単位容積質量 (kg/L)	1.78	1.80 以上
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準時	2.08
	温冷繰り返し10サイクル後	1.98
長さ変化率(収縮) (%)	0.14	0.20 以下
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準時	10.66
		8.0以上

JIS A 6916 建築用下地調整材付属書A(規定)タイル張り付け用モルタルの試験方法に従って試験を行った。試験結果の数値は標準値であり、保証値ではありません。

## 適用下地と45モザイクタイルの接着強さ

下地の種類	下地処理	単位:N/mm <sup>2</sup>		
		標準時	湿潤時	温冷繰り返し10サイクル後
モルタル・コンクリート	水打ち	2.08	1.45	1.98
内装合板下地	ハイボリックシーラー	0.57	—	—
内装石膏平ボード	ハイボリックシーラー	0.71	—	—
内装タイルの表面	セラボーンタック全面シゴキ塗り	1.38	0.77	—

## 各種タイル・石材の接着強さ(モルタル下地)

材料の種類	単位:N/mm <sup>2</sup>		
	標準時	湿潤時	温冷繰り返し10サイクル後
モザイクタイル	2.08	1.45	1.98
磁器質土間タイル	2.05	1.16	1.36
大理石	1.90	1.06	1.09
御影石	2.27	0.89	0.99

●温冷繰り返し:20℃水中に18時間、-20℃冷凍庫に3時間、50℃恒温槽に3時間を1サイクルとする  
●湿潤時:20℃水中に48時間置いて、湿ったままの状態の接着強さ

## 施工上の注意

- 清掃:下地のホコリ、レイトランス、油類は洗浄し除去してください。
- 塗り付け:直射日光、風当たりの激しい場所での施工はオープンタイムが短くなります。下地への水打ちや養生シートなどで保護してください。
- 張り付け:タイルのモミ込みやタタキ込みを十分に行い、タイルの裏面全体に材料がまわるようにしてください。
- 目地施工:セラボーンタック硬化後、市販の目地材で施工してください。
- 気温:5℃以下の施工は接着不良となるおそれがあるので避けてください。

※このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取扱いを変更する場合があります。

技術関係のお問い合わせ

柔軟な発想、信頼の技術  
**ハナダ** 株式会社ハナダ化学 技術研究所  
〒401-0511 山梨県南都留郡忍野村忍草3352-34  
TEL.0555-84-8070 FAX.0555-84-8071

**ヤス原**  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4  
TEL.03-3552-4310 FAX.03-3553-2045

E-mail : info@yabuhara.co.jp http://www.yabuhara.co.jp/  
東京支店 TEL.03-3552-4315 名古屋支店 TEL.052-703-0303  
北関東支店 TEL.0480-58-6311 仙台支店 TEL.022-298-6165  
南関東支店 TEL.042-700-1200 福岡営業所 TEL.092-629-0416  
大阪支店 TEL.06-6385-6211 札幌営業所 TEL.011-731-0222